

【件名】	街路築造工事のうち歩道舗装工事その2（28北南一三鷹3・2・6）	【事務所名】	北多摩南部建設事務所	
【工事場所】	東京都調布市深大寺北町六丁目地内から三鷹市上連雀一丁目地内まで 三鷹3・2・6号 調布保谷線	【受注者名】	成友興業株式会社	
【工期】	平成29年2月20日から平成29年10月26日まで	【主たる技術者名】	現場代理人 三好 隼矢 監理技術者 高橋 伸治	

【工事概要】

車乗入舗装工	: 1716㎡
歩道植樹帯縁石工	: 1244.7m
歩道舗装工(I.L.B)	: 2438㎡
歩道舗装工(透水性14型)	: 1601㎡
標識設置工	: 30基

【表彰理由】（※発注者側評価）

本工事は、調布保谷線（三鷹区間）の歩道の本舗装工事であり、道路は開通しているものの歩行者や自転車の安全通行の確保など、事業完了に向けて沿道住民の関心も高い工事であった。

工事施工に際し、適切な交通誘導員の配置や歩行者及び自転車走行空間の確保に伴うわかりやすい案内表示板を設置するなど、ワンランク上の安全対策を実施し、工事を計画的かつ円滑に無事故で完了させた。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

車乗入舗装工で施工日の日程調整が困難でした。沿道にはマンションや店舗、駐車場が多いため居住者の方々や店舗オーナー様との打合せを密に行い、沿道居住者への負担を軽減しました。

◇ 特に工夫した点

沿道住民の方々が工事で発生する騒音・振動でのストレスを少しでも和らげる目的で、隔週でしたが週休二日制を実施すると共に工期短縮に努めました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

歩行者が通行している歩道での施工でしたので、「安全第一」「無事故での完工」を念頭におき、わかりやすい規制帯を設置することで目標である無事故での完工に繋がりました。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

建設業はものをつくる仕事で、それはとても魅力のあることです。日本社会に必要な不可欠な仕事に君達も携わろう。

現場で得られたやりがいや達成感
わかりやすい規制帯の設置